

# 少女解放

LIBERATION MAIDEN  
SIN

# 新日本国 解放白書

2111.11.14

『解放少女 SIN』の世界観にスポットを当てて解説する連載企画第4回。今回は、大国と戦うために新日本国が保持する力——“解放機”や“史跡兵器”について解説していく。

PS3 12月5日発売

## 解放少女 SIN

●アドベンチャー ●5pb.  
●¥7,140(税込)、限定版¥9,240(税込)、DL版¥7,140(税込)  
●ゼネラルプロデューサー：志倉千代丸、原案：須田剛一、監力：レベルファイブ、グラスホッパー・マニファクチャア、キャラクターデザイン：コザキユースケ、メカニックデザイン・監修：コヤマシゲト

LIBERATION MAIDEN SIN

## VOL.4 大国に対向するための新日本国の戦力

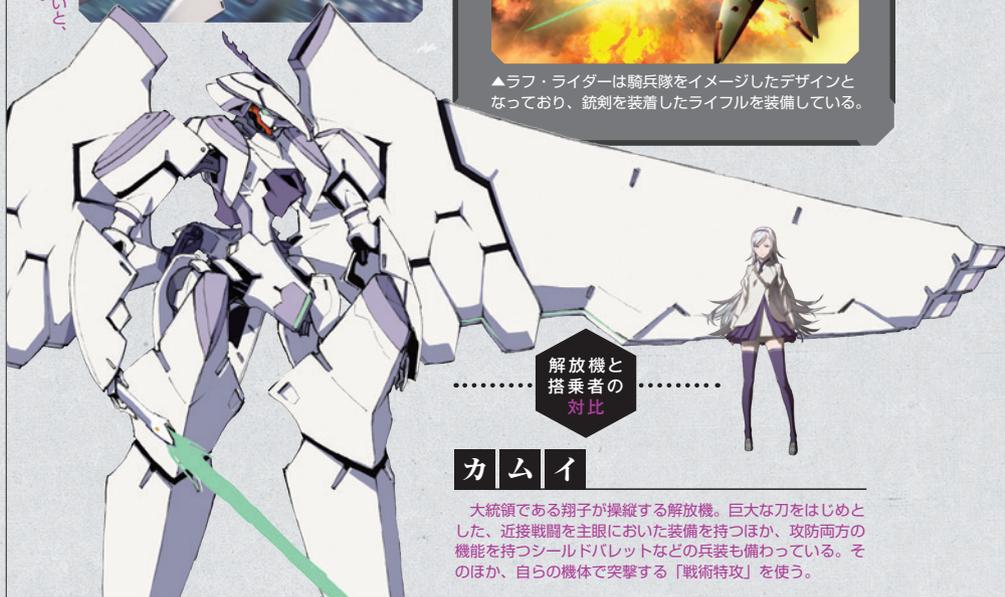
巨大な国土と国力を持つ大国。その侵略に立ち向かうべく開発された、数々の兵器を解説する。



### 1 解放力を有する者のみが操縦できる特殊兵器“解放機”

全長11mほどの対空/対地兵装を持つ特殊ロボット。高い解放力を持つパイロット（リベリター）のみが操縦可能で、操縦は機体背面へバイクのようにまたがって行く。なお、開発には現科学技術庁長官の安之雲ミプリの父がかかわっており、第一次解放戦争では大空翔子が操縦する解放機・カムイが投入され、単騎で高い戦果を上げる。そして第一次戦争終結後には、解放機の量産が行われ、パイロットの拡充も図られた。

▶パイロットが操縦できない。解放機は攻撃ができない。



解放機と搭乗者の対比

### カムイ

大統領である翔子が操縦する解放機。巨大な刀をはじめとした、近接戦闘を主眼においた装備を持つほか、攻防両方の機能を持つシールドバレットなどの兵装も備わっている。そのほか、自らの機体で突撃する「戦術特攻」を使う。

### 米国製の解放機 ラフ・ライダー

解放機を動かすための力となる解放力の研究は、米国でも重ねられており、のちにラフ・ライダーと呼ばれる米国製の解放機が作られることになる。外見は新日本国の解放機とは異なり、どこかマッシュヴなイメージで、遠距離面での攻撃に重点が置かれている。左近田凧彦は、のちに米国大統領からこの機体を譲り受けて、新日本国の国政への参入を目指すことになる。



▲ラフ・ライダーは騎兵隊をイメージしたデザインとなっており、銃剣を装着したライフルを装備している。

### その他の解放機



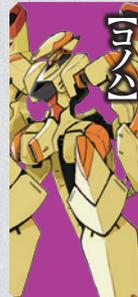
【クシナダ】

芳乃専用機。大統領の直援にまわる機会が多く、防御に特化している。



【ククリ】

小神子専用機。長距離狙撃兵器を装備。遠距離支援用に調整している。



【ヨコ】

千流子専用機。光学カメラなどを装備し、強行偵察に特化した機体。



【ウズメ】

聖専用機。通信や戦況分析が得意で、高い移動速度を発揮している。



【ヤガミ】

かくや専用機。専用の大型ビームカナタなど、近接戦闘に特化。



【量産機】

性能はカムイに一步劣るが、装備変更による機能特化が可能。

TOPIC  
2

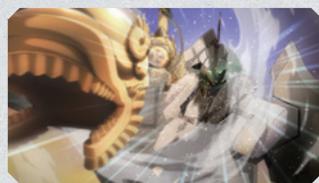
## 史跡に偽装された巨大な兵器“史跡兵器”

解放機と同様に“神獣エネルギー”を用いた巨大兵器も配備されている。これらの兵器は全国各地に建設されており、新日本国陸軍第六工兵連隊、別名“ふるさと再生連隊”によって史跡や名所などに偽装。大国の目をあざむくことに成功した。ちなみに史跡兵器は、通常の人間による運用も可能だが、ある条件を満たした人間が運用することで、カタログスペック以上の力が発揮されると言われている。ちなみに史跡兵器の例を挙げると、京都の五重塔に偽装した“古都式・5thトレジャー”や、函館の五稜郭を模した“蝦夷式・ペントウォール”など、さまざまな兵器が判明している。



尾張式・  
ゴールデン  
グリッター

▶▶弾頭型の投光機。強烈な光で敵のセンサーを無効化させられる。



大江戸式・  
ツリーキャノン

▶全長600mを超える巨大な電磁砲。充電時は外装にあるライトが回転点灯する。



肥後式・  
ボルカニックシャワー

◀阿蘇山を模した史跡兵器で、5千発もの火山弾を一斉射できる。

### 今回の人

防衛大臣

## 明星かぐや

あけほし かぐや

CV:明坂聡美

翔子よりも2つ年下の少女。第一次解放戦争では参謀として戦いに参加しており、高い軍事的センスを持つ。学校ではスポーツ万能で女子人気も高い。



▲自ら陣頭に立つかぐや。この物おじしない性格ゆえ切り込み隊長として活躍し、国民からの人気もかなり高い。



科学技術庁長官

## 安之雲ミブリ

あんのうん みぶり

CV:佐藤利奈

ミステイクル研究の第一人者である安之雲博士の孫娘で、今は博士の研究を引き継いでいる。庶民感覚や常識に外れる発言をすることもしばしば。



▲主人公の清人に拳銃を突きつけられるミブリ。いったい2人の間に、何があったのだろうか!?



#### ACTOR'S VOICE

### 明坂聡美さん

—明星かぐやの人物について教えてください。  
**明坂**：彼女は防衛大臣を担っていて、大国への戦略を考えたりする立場の女の子です。ただ、ときにそれが過剰になって、みんなにいざめられたりすることもあります。それは彼女の「強い新日本国を作りたい」という理念からによるものです。翔子よりも年下ですが、学校では軍事訓練的なことも教えていて、後輩からも慕われていたりする女の子です。  
 —演じてみて思ったことを教えてください。  
**明坂**：彼女の過去や戦時下での物語ということで、今のうちに安全な場所で生きている私からすると、彼女を突き動かす何かがかみきれず、もやもやしたこともありました。私の中にかぐやの要素がまったくなかったので(笑)、選挙や政治討論の番組を見て、彼女の思いをどうにか感じ取ろうとしました。  
 —かぐやの注目してほしいポイントがありますか?  
**明坂**：かぐやはもしかすると、好き嫌いが分かれるキャラクターかも知れません。でも彼女の信念を感じ取って、ぜひ彼女の生き様を見てもらえればと思います。

#### ACTOR'S VOICE

### 佐藤利奈さん

—安之雲ミブリの人物について教えてください。  
**佐藤**：役職は科学技術庁長官です。安之雲家というのは、研究者の家系で、ミブリ自身もその血筋を大事にしています。常識や倫理観は欠けていますが、天才的な頭脳を持った女の子です。  
 —演じてみて思ったことを教えてください。  
**佐藤**：彼女は子どもがそのまま大人になったような人なんです。格好を見てもかなり変わっていて、人と違うところが一目でわかると思いますが(笑)、その非凡さをどのくらいまで出すが、スタッフさんと話し合いながら収録を進めました。天才ゆえに、会話をしているもどか論点がズレていて、話していることがうまくみ合わないような、そんな奇妙な部分を出せればいいなと。  
 —ミブリの注目してほしいポイントがありますか?  
**佐藤**：子犬っぽい無邪気さというか、好きなものは好き、嫌いなものは嫌いという子どもっぽいところが、わがままではあるけれど、かわいいなど。ただ、プレイされた方に「かわいい!」と共感してもらえるかは……どうでしょう?(笑)。